



# 川中だより

令和6年5月31日(金)発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第2号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

去る5月8日に、校区内を歩くふるさとウォークを実施しました。この行事は、生徒達がふるさと「川東」を五感全てで感じ、歩くことで改めてふるさとの良さを実感することを目的に実施しています。今年度は、あいにくの雨や低気温からコースを2/3に短縮して実施しましたが、当日参加した生徒全員が完歩し、目的を達成できたのではないかと思います。

このふるさとウォークを実施するにあたり、ボランティアで生徒の安全確保のためのお手伝いをいただいたり、一緒に歩いて子ども達と一緒に楽しんでいただいたり、多くの保護者の皆様からご協力をいただきました。また、地域コーディネーターの菅さんからも公民館使用の予約等をしていただき、ご協力くださった全ての皆様に改めて感謝申し上げます。

ところで、今回のこのふるさとウォークを天候不順のためにコースを短縮することを生徒達に伝えたところ、何人もの2・3年生から「全コースを歩きたい」「もし、当日天候が回復すればコース短縮はしないんですか?」「最後のふるさとウォークだから、全部歩きたかった」という訴えが生徒からありました。20kmものコースを歩くこの行事を、「疲れる」「しんどい」と後ろ向きにとらえるのではなく、多くの生徒達が前向きに挑戦しようとしていた様子を見聞きし、生徒達が中学校の1年間もしくは2年間で「たくましく成長している」と実感でき、校長として頼もしい限りでした。ふるさとウォークを終えて、距離は短かったけれど、生徒達は故郷を感じながら、じっくりと行事を楽しんでいたのではないかと思います。

さて、話は変わって、当校では5月11~17日にアウトメディア週間を設けて、テレビやゲームなどメディア利用について自身でコントロールし、よりよい生活習慣を送れるよう取り組んでいます。生徒の感想からも自身で意識して変えていこうとする様子も見られました。

この習慣を迎える前の5月7日の全校朝会の校長講話で次のような話をしました。

- ①あおり運転は、法律で厳しく取り締まっているのに、なぜなくなるのか?
- ②精神科医によると密室の空間では、人は自己中心的な行動に陥りやすい。
- ③この構図は、他人事ではなく中学生の皆さんにも関係があるのに気づきますか?
- ④オンラインゲームの中で、若者が保護者に無断で大金を課金したり、やめられなくなりゲーム依存症になったりする事例が世界中で起きている。
- ⑤さらに、オンラインゲームの中で友達とチームを組んでゲームをしている時に「なんでできないんだ」「死ぬ」「もうゲームなんかするな」など友達に暴言を吐き、人間関係に支障をきたすような事例が多く報告されている。
- ⑥本来ゲームは、楽しむための物なのに、相手を傷つけてしまっている。これは、ゲームという密室の空間で自己中心的な行動になっているのではないのでしょうか。
- ⑦みなさんはどうですか?

全校朝会后に、何人かの生徒と話すと「校長先生の話は過去の自分にも当てはまりました」とや「自分は夢中になると性格が変わってしまうんです」と正直に話してくれる生徒もいました。

インターネットを含めたメディアは、人間の生活を激変させ、便利で、豊かにしてくれました。しかし、反面人々の生活にマイナスな側面ももっています。これからの時代、メディアなくして人間の生活は成り立ちません。だからこそ、ただ我慢させるだけではなく、「どうやったらメディアと上手に付き合っていけるか」を保護者、地域、学校等全ての大人が子ども達に教えていく必要があります。ぜひ、ご協力をお願いします。